

2026年春闘ニュース

No. 1

2026年2月16日

発行：国鉄労働組合西日本本部

〒530-0034 大阪市北区錦町2番2号

TEL：06-6358-1190 FAX：06-6353-7849

1日目 趣旨説明を行なう



2026国民春闘は、国際的に見劣りする日本の賃金水準を中期的に引き上げていくことを目標に掲げた取り組みである。ここ数年名目賃金は上昇したものの歴史的物価高騰によって実質賃金は低下し、日本の賃金の相対的位置は低いままである。超

少子・高齢化により生産年齢人口の減少が不可避である中、将来にわたり、若年層の離職防止、人財確保を定着させるとともに「人への還元」が重要な課題である。今こそ未来を見据えて傷んだ労働条件を改善して回復させていかなければならない。

シニア社員等に対しての抜本的改善を！

今後シニア社員・グランドシニア社員の立場、位置づけをどのように考えているのか。再雇用制度を利用して60歳・65歳時点で継続して働く労働者にはとても冷たい扱いである。退職時に「退職金」が支払われているので低賃金で再雇用者としてJR西日本はシニア社員・グランドシニア社員を軽く扱っているようにしか思えない。現職時代からの業務内容は変わらず、職場では労働力が低下し体力の消耗、疲労困憊。不平不満・怒りが湧き起こっています。昼夜を問わず鉄道の安全輸送の確保を維持して業務に専念する姿に労を報いるべきであるとともに、誰もが明るくて働きやすい職場環境をつくるのもJR西日本の務めである。

全ての働く労働者のモチベーション向上を図るとともに同一労働・同一賃金の観点から精励手当・精勤手当を廃止して社員同等の期末手当の支給を！



また、地方において労働協約に反する不誠実な対応が行なわれていることに断固抗議した！

**我々国労は統一重点要求の実現
期末手当6.0箇月、ベ・ア21,000円
賃金に関する要求実現に向けて
職場から春闘を盛り上げよう！**